

## Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 13 日(土)

試合時間：11：40～ CC：神丸 一祐 FU：柿原 実

SU：副島 亜紀子

東海大学九州	○ 90	19	—1st—	11	● 67	西南女学院大学
		23	—2nd—	19		
		26	—3rd—	18		
		22	—4th—	19		

### 第1ピリオド

序盤、互いになかなかシュートが入らず、均衡状態が続く。西女大は#6小田原のジャンプシュートで流れを作るが、東海大#0岩崎と#15久保山の連続3Pシュートで巻き返す。中盤、東海大は激しいディフェンスでプレッシャーを与える。また、東海大#6山下のシュートで一気に流れは東海大に。対する西女大も#21二宮が得点を重ねるも東海の流れには追い付かず、19-11の東海大のリードで第1ピリオドを終える。

### 第2ピリオド

流れを止めたい西女大は#19荒木のドライブからバスケットカウントをもらう。しかし、すぐに東海大#7岩崎が3Pシュートを決め返し、流れを渡さない。中盤、東海大は#9豊田の粘り強いリバウンドで確実に点数を重ねていく。負けじと西女大も#21二宮が果敢に攻めるがなかなか点差は縮まらない。終盤、両チーム一進一退の攻防が続き互いに得点を許さない。最後に西女大#5濱口のバックシュートが決まり、42-30で東海大がリードのまま前半を折り返す。

### 第3ピリオド

東海大#18松岡の3Pシュートで第3ピリオドスタート。続けて東海大#28脇山のジャンプシュートが決まり一気に点差を離していく。西女大は#12田中のセンタープレイを中心に攻めていく。しかし、東海大#28脇山、#18松岡の3Pシュートで得点を重ねる。対する西女大は#5濱口の3Pシュート、#6小田原のドライブで必死に食らいつく。終盤、西女大#21二宮がゴール下で奮起するが、東海大の粘り強いディフェンスでなかなか得点を決められない。流れはそのまま、68-48の東海大リードで第3ピリオド終了。

### 第4ピリオド

最終ピリオドが始まり、東海大は#18松岡、#6山下の2本連続3Pシュートで一気に点差を離していく。対する西女大は積極的にリバウンドに飛び込み、西女大#6の小田原の器用なボールキープでアシストをする。中盤、なかなか点差が縮まらない西女大は、残り5:00からオールコートプレスをかけて、東海大にプレッシャーをかけていく。一方、東海大はファーストブレイクや粘り強いリバウンドでファールを誘い得点を重ね西女大に流れを渡さない。最後まで粘った西女大であったが、大きく開いた点差は縮まらず、90-67で東海大が勝利を収めた。